

- 問1 3世紀頃の日本（倭）の様子が詳しく記されている中国の歴史書『三国志』の一部で、邪馬台国の女王である卑弥呼が魏の皇帝から「親魏倭王」という称号を授かったことなどが記述されている資料の名前として正しいものを選びなさい。（2017年 富山県公立入試 類似）
1. 日本書紀

2. 後漢書東夷伝

3. 漢書地理志

4. 魏志倭人伝
- 問2 福岡県の志賀島で発見された、金で作られた「漢委奴国王」の印（金印）が示している歴史的事実として適切なものを選んでください。（2021年 神奈川県公立入試 類似）
1. 日本が中国の進んだ制度を取り入れるために、多くの留学生を伴う遣唐使を派遣した。

2. 邪馬台国の女王である卑弥呼が、魏の皇帝から親魏倭王の称号と銅鏡を授けられた。

3. 倭の奴国の王が中国の漢（後漢）へ使いを送り、皇帝から王の地位を認められた。

4. 聖徳太子が小野妹子を隋に派遣し、中国と対等な外交関係を築こうとした。
- 問3 3世紀の弥生時代、邪馬台国の女王である卑弥呼が行った外交について述べた文として、最も適切なものを選択してください。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
1. 中国の漢（後漢）に使いを送り、光武帝から「漢委奴国王」の金印を授かった。

2. 中国の魏に使いを送り、「親魏倭王」の称号や金印、銅鏡などを授かった。

3. 中国の宋（南朝）に使いを送り、朝鮮半島南部での軍事的な指揮権を認められた。

4. 中国の隋に小野妹子を遣隋使として派遣し、対等な外交関係を求めた。
- 問4 弥生時代の祭祀で使われた青銅器のうち、釣鐘のような独特の形状をした道具について述べた文として、最も適切なものはどれですか。（2026年 滋賀県公立入試 類似）
1. 表面に当時の狩猟や農耕の様子、生活風景を反映した文様が刻まれている。

2. 土でつくられ、古墳の周囲に並べることで死者の霊を慰める役割を果たした。

3. 非常に鋭い刃を持ち、敵と戦うための武器や木材を加工する工具として使われた。

4. 仏教の伝来とともに寺院に設置され、人々に時刻を知らせるために打ち鳴らされた。
- 問5 弥生時代の社会の変化について述べた文として、当時の集落のあり方や道具の特徴を正しく説明しているものはどれですか。（2024年 沖縄県公立入試 類似）
1. 集落の周りに堀や柵を巡らせ、薄くて硬い土器や鉄器・青銅器などの金属器を使用した。

2. 縄目の文様がある厚手で黒褐色の土器を使用し、主に狩りや採集を行って生活した。

3. 竪穴住居が並ぶ大規模な集落が形成されたが、外敵を防ぐための堀などは作られなかった。

4. 仏教の伝来とともに巨大な前方後円墳が造られ、集落の形が大きく変化した。
- 問6 3世紀頃の日本の様子について記された歴史書に関連して、女王卑弥呼が中国の王朝である魏に使者を送った際、魏の皇帝から授けられた称号と金印の内容として正しいものを次の中から選びなさい。（2019年 茨城県公立入試 類似）
1. 「征夷大將軍」の宣旨

2. 「漢委奴国王」の金印

3. 「日本国王」の金印と勘合

4. 「親魏倭王」の称号と金印
- 問7 弥生時代に使用された道具とその背景について述べた文として、正しいものはどれですか。（2024年 山口県公立入試 類似）
1. 稲作が始まった当初は木製の農具が中心であったが、次第に大陸から伝わった鉄器なども使われるようになった。

2. 牛や馬を農作業に利用する牛馬耕が導入されたことで、大規模な水田開発が全国で一斉に進んだ。

3. 金属器のうち、青銅器は主に木材を加工するための工具として、鉄器は祭祀用の宝物として使い分けられた。

4. 収穫の効率を上げるために、鉄製の鎌を用いて稲の根元から刈り取る方式がこの時代に確立した。
- 問8 弥生時代の遺跡から発掘される人骨に見られる特徴のうち、当時の社会において集落間の対立が激化したことを示す根拠として正しいものはどれですか。（2022年 沖縄県公立入試 類似）
1. 骨の成分分析から、家畜の肉を主食としていたことが判明し、獲物の奪い合いが推測されること

2. 人骨が、身に応じた大きさや形の異なる前方後円墳などの古墳から発見されること

3. 骨に武器による殺傷跡があったり、本来あるはずの頭部がない状態で発見されたりすること

4. 人骨の周囲に、祭祀に用いられたと考えられる銅鐸や銅剣が大量に並べられていること
- 問9 日本列島で稲作が広まり、人々が竪穴住居に住んで定住生活を行っていた時代について説明した記述があります。その記述には、大陸から伝わった銅鐸や銅鏡などの青銅器が祭りの道具として用いられていたことや、当時の中国の歴史書において日本が「100余りの国」に分かれていたと記されていることが示されています。この時代の名称として正しいものを選びなさい。（2022年 鹿児島県公立入試 類似）
1. 奈良時代

2. 古墳時代

3. 弥生時代

4. 縄文時代
- 問10 弥生時代の代表的な遺跡である佐賀県の吉野ヶ里遺跡では、集落の周囲に深い壕（ほり）や木製の柵が巡らされ、高床倉庫や物見櫓などが計画的に配置されています。このような、外敵や野生動物の侵入を防ぐために周囲を囲んだ集落の形態を何と呼びますか。（2025年 群馬県公立入試 類似）
1. 寝殿造

2. 門前町

3. 国府

4. 環濠集落
- 問11 佐賀県の吉野ヶ里遺跡に代表される弥生時代の文化や社会状況について述べた文として、背景や当時の国際関係を含めて説明したものとして正しいものを選択してください。（2015年 佐賀県公立入試 類似）
1. 百済から仏教が伝来し、聖徳太子が大陸の進んだ制度を取り入れるために十七条の憲法を制定した。

2. 有柄細形銅剣などの青銅器が大陸から伝わり、女王卑弥呼が魏へ使者を送るなど大陸の王朝との交流を通じて自らの権威を高めた。

3. 稲作が普及して定住が進んだが、大陸との交流は途絶えており、日本独自の国風文化が形成された。

4. 巨大な前方後円墳が各地に築かれ、ヤマト政権が近畿地方を中心に統一国家としての基盤を固めた。
- 問12 弥生時代に造られた、掘立柱によって床を高い位置に設けた建築物の特徴と目的について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。（2021年 佐賀県公立入試 類似）
1. 貴族が政治や生活を行うための住居として、池を中心とした広い庭園に面して複数の建物が廊下で結ばれた。

2. 収穫した稲を貯蔵するために造られ、湿気を防ぎ、ネズミなどの害獣の侵入を防ぐ工夫が施された。

3. 地面を円形や方形に掘り下げ、その上に屋根をかけた人々の住居として、防寒性を高める工夫がなされた。

4. 大陸から伝わった仏教の儀式を行うための施設として、屋根に瓦をふき、床に石を敷き詰めて造られた。
- 問13 3世紀の日本の様子が記された中国の史書『三国志』の「魏志」倭人伝において、約30の国々をまとめ、中国の魏に使いを送ったとされる邪馬台国の女王は誰ですか。（2025年 長野県公立入試 類似）
1. 卑弥呼

2. 推古天皇

3. 北条政子

4. 持統天皇